OWNER'S MANUAL

SoundDock® Series II digital music system

取扱説明書

この度はサウンドドックシリーズⅡデジタルミュージックシステムをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、必要なときにご覧になれるよう大切に保管しておくことをおすすめします。

※説明の便宜上、イラストは実物と異なる場合があります。

※iPodはApple Inc.の商標です。

安全上の留意項目

ご使用前に、下記の「留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示について

警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

△記号は警告･注意を促す内容があることを告げるものです。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。（左図の場合は分解禁止を意味します）

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

●異常が発生したとき

警告

内部に水や異物が入ったときは、すぐに電源プラグを抜く
そのままの状態で使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に点検をご依頼ください。特にお子様がいるご家庭ではご注意ください。

落としたり、キャビネットを破損したときは、すぐに電源プラグを抜く
そのままの状態で使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に点検をご依頼ください。

電源コードや電源プラグが傷んだ場合は交換する
電源コードや電源プラグが傷んだ状態（芯線の露出、断線、変形など）で使用すると、火災や感電の原因となります。販売店に交換をご依頼ください。

●設置、保管するとき

警告

電源コードは付属の専用品を使用する
専用電源コード以外の使用は、火災や感電の原因となります。また、本機の専用電源コードを他の機器に使うこともお止めください。

電源プラグは、抜き易い位置にあるコンセントに接続する
万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続してください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、発熱による感電や火災の原因となります。また、ほこりがたまり易くなったり、プラグの金属部分に触れる危険性があります。

不安定な場所に置かない
ぐらついた台の上や傾いた所、振動する所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがや事故の原因となります。

電源コードを傷付けない

電源コードを傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したり、上に重い物を乗せたりしないでください。ケーブルが破損して、火災や感電の原因となります。特に、電源プラグ部分やコードが本体から出ている部分はお気を付けください。

タコ足配線をしない
コンセントや配線器具に同時に多数の機器を接続して電源を取ると、コードなどが過熱し、火災の原因となります。

火災や感電の危険性を低減するために、機器を雨や湿気にさらさない

水の近くまたは湿度の高い場所で使用しない
機器内部に水が入った場合、火災や感電の原因となります。

●設置、保管するとき

警告

機器内部に水をたらしたりかけたり、花びんのように水を満たしたものをそばに置かない
他の電気製品と同様に、機器内部に水分をこぼしたりしないでください。故障や火災の原因となります。

本機の上や周囲に、小さな金属物を置かない
内部に落下した場合、火災や感電の原因となります。

風呂、シャワー室など、水のかかる恐れのある場所には置かない
機器内部に水が入った場合、火災や感電の原因となります。

AC アダプターは付属の専用品を使用する
専用 AC アダプター以外の使用は、火災や感電の原因となります。また、本機の専用アダプターを他の機器に使うこともお止めください。

通風孔をふさがない
布をかぶせたり、じゅうたんや布団の上に置いたり、通気が不十分な狭いスペースに押し込んだりしないでください。本体内部に熱がこもり、火災の原因となります。

底面を下にして設置する
通気を正しく行うために、底面を下にして設置します。

梱包袋は安全な場所に保管する
製品を梱包していた袋は、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。窒息などの事故の原因となります。

注意

高温の場所に置かない
窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所、熱源のそばなど、温度が異常に高くなる場所に機器を設置 ・ 保管しないでください。過熱や部品の変形などにより、火災や感電の原因となることがあります。

ほこり、油煙、湯気、湿気、高温の場所に置かない
ほこり、油煙、湿気の多い場所や、直射日光の当たる場所、直接ライトが当たる場所、高温になる車の中などには置かないでください。故障の原因となります。

ゴムやビニール製品に本体を長期間接触させない
外装が変質し跡が残ることがあります。

移動させる場合は、電源コードその他の接続線を外す
電源コードに無理な力が加わって傷付き、火災や感電の原因となることがあります。また他の接続線が引っかかり、けがの原因となることがあります。

●使用するとき

⚠ 警告

引っ張り禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない
電源コードが傷付き、火災や感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

火気禁止

機器のそばに、ろうそく等の火がついているものを置かない
引火して火災の原因となります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因となります。

雷が鳴り出したら、本体やケーブル類に触れない
感電の原因となります。

本体のカバーを外したり、分解や改造をしない
火災や感電、けがの原因となります。内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

小さな部品は幼児の手の届かないところに置く
誤飲や窒息などの危険がありますので、小さなお子様の手の届かない所に保管してください。

⚠ 注意

電源を入れる前には音量を最小にする
突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

長時間音が歪んだ状態で使用しない
スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
本機は電源を切った状態でも、常に微弱な電流が流れています。長期間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れのときは電源プラグを抜く
安全のため、お手入れは電源プラグを抜いてから行ってください。感電の原因となることがあります。

定期的に内部の掃除をする
5年に一度程度を目安に、機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。内部にほこりがたまったまま長時間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談ください。

電源プラグやコンセント部の掃除をする
電源プラグを差してあるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。

●リモコンのボタン電池について

⚠ 警告

電池内部から漏れ出た液（電解液）には直接ふれない
・液が目に入ったときは、失明など障害のおそれがありますので、こすらずに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗った後、すぐに医師の治療を受けてください。
・液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流してください。
・液を舐めた場合には、すぐにうがいをして医師に相談してください。

指定された種類以外の電池は使用しない
発熱や破裂、液漏れにより、火災やけが、あるいは周囲の汚損の原因となります。

電池を加熱、火の中に入れるなどしない
過度の加熱や火の中に入れると液漏れ、破裂のおそれがあります。過度に温度が上がった場合、および火中投入した場合には、電池の内圧が高まり、破裂により、火災やけが、あるいは周囲の汚損の原因となります。

電池を分解・改造しない
無理に電池を分解しようとすると、手指を傷つけたり、電池内部の電解液が飛び散って衣服を損傷したり、皮膚のただれや化学やけどを起こすばかりでなく、目に入った場合には、失明するおそれがあります。

●リモコンのボタン電池について

⚠ 警告

電池のプラス⊕とマイナス⊖をショート（短絡）させない
ショートさせると電池は激しく発熱し、液漏れ、破裂により、火災やけが、あるいは周囲の汚損の原因となります。ショート事故防止のためコイン、ネックレス、ガムの包装紙などの金属と一緒に持ち運んだり、保管しないでください。また、アルミホイル、ガムの包装紙などで電池を包まないでください。

乾電池は充電しない
破裂や液漏れにより、火災やけが、あるいは周囲の汚損の原因となります。

電池端子に直接はんだ付けをしない
電池を加熱することになり、温度上昇によって使用している樹脂部品の変形を生じ、液漏れ、内部ショートなどの異常を生じ発熱、液漏れ、破裂により、火災やけが、あるいは周囲の汚損の原因となります。

⚠ 注意

投げつけたりして強い衝撃を与えない
電池を変形させないでください。電池を落下させて変形させたり、無理な力を加えて変形させると、電池封口部のゆがみによって液漏れ、内部ショートなどの異常を生じ発熱、液漏れ、破裂により、火災やけが、あるいは周囲の汚損の原因となります。

電池は濡らさない
水や海水、ジュースなどの液体で電池を濡らすとさびたり、ショートする原因となります。ショートすると液漏れ、破裂により、火災やけが、あるいは周囲の汚損の原因となります。

外装チューブをはがさない
電池の外装チューブをはがしたり、キズをつけないこと。電池がショート状態となり易く、電池が液もれ、発熱、破裂する原因となります。

使い切った電池はすぐに機器から取り出す
過放電させると液漏れ、破裂により、火災やけが、あるいは周囲の汚損の原因となります。

長い間使用しない時は、電池を機器から取り出す
スイッチを切っていても機器の中の電池は電気が少しずつ減っていきます。液もれの原因にもなりますので長期間使用しない場合は電池を取り出しておいてください（非常用を除く）。

極性表示 (プラス⊕とマイナス ⊖) に従って正しく入れる
電池のプラス⊕とマイナス⊖を逆に接続すると、充電されたり、機器によっては電池がショート状態になり発熱、液漏れ、破裂により、火災やけが、あるいは周囲の汚損の原因となります。

電池は乳幼児の手の届かないところに置く
誤って飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。また、乳幼児が充電器や使用機器から電池を取り出さないように注意してください。犬などのペットにも電池を運ばせないようにしてください。

電池は直射日光、高温多湿の場所を避けて保管する
電池の保管も人と同じ環境が望ましいです。湿度が高いと電池に露（水分）がつき、ショート（短絡）することがあります。また、高温下に長い間放置されると性能が低下します。

正しく処分する
乾電池は一般の不燃ごみとして処理してよいことになっていますが、自治体の条例などの定めがある場合には、その条例に従って廃棄してください。端子部に他の電池が接続すると、電池が充電または、過放電され、破裂や発火することがあります。廃棄時には端子部にセロファンテープなどを貼り付けて絶縁してください。

目　次

●音のエチケット

音量は時や場所に応じて適度な大きさに調整してください。特に、静かな夜間は小さな音でも通りやすいものです。

●スピーカーの防磁について

このスピーカーは、防磁型になっています。通常のスピーカーは、テレビやモニターなどに近づけると、画面に色ムラなど影響が生じる場合がありますが、このスピーカーシステムはテレビやモニターなどへの近接設置の可能なスピーカーです。ただし、テレビやモニターなどへの設置のしかたによっては、画面に色ムラなど影響が生じる場合があります。その場合はテレビやモニターからスピーカーを十分離し、テレビの電源を切り、15分から30分の間隔をあけてから再度テレビの電源を入れてください。テレビの自己消磁機能によって、正常な画面に戻ります。その後も、画面に影響が生じる場合には、スピーカーをさらにテレビから離してご使用ください。

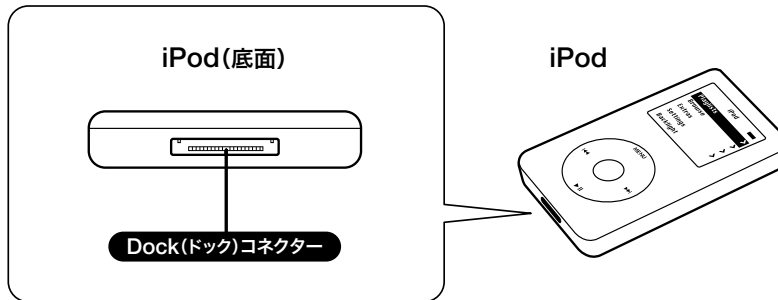
特　長

●コンパクトなボディと優れたサウンドクオリティ

専用に開発されたDSP回路の搭載により、あらゆるリスニングレベルに応じて最適な音響バランスを自動調整。小型なサイズからは想像できないリアルで迫力あるサウンドを再生します。

●シンプルでスマートな操作性

付属のリモコンで、再生や停止、曲のスキップといったiPod/iPhoneの基本操作が可能です。また、iPod/iPhoneの充電機能を装備し、長時間の連続再生も楽しめます。

使用できるiPod/iPhoneは?

♪ ・iPod touch (第4世代) は、ドックコネクターの接続部が少々「きつめ」になっていることが確認されています。丁寧に確実に接続していただくようお願いいたします。
・ご使用のiPodに合わせて、iPod側に付属のUniversal Dockアダプタをお使いください。
・第6世代および第5世代のiPod nanoのFMラジオ機能はドック接続時には利用できません。
・iPhone および iPod touchは、iPhoneソフトウェアのバージョン「2.1」では、プレイリストが操作できません。iPhoneソフトウェアのバージョン「2.2」以上にしてご使用ください。なお、ソフトウェアをアップデートする際には、先にPC側にiTunes 8以降がインストールされていることをご確認ください。
・iPod shuffle、および第1・2・3世代のiPodはご使用いただけませんが、外部入力端子に接続し再生可能です。
・使用するiPod/iPhoneのソフトウェアバージョンは最新のものをご使用ください。

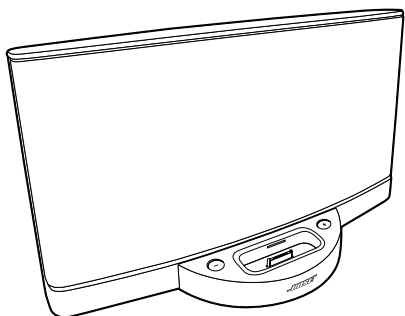
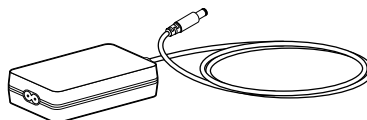
❶ iPodの最初のメニュー画面で設定（Settings）を選びます。
❷ 情報（About）を選ぶとバージョンが表示されます。

アップグレードが必要な場合は、iPodのウェブサイトで画面の指示に従って行ってください。

開梱時のご注意

箱や梱包材は、後日修理メンテナンス等が必要になった場合のために処分せずに保管しておくことをおすすめします。

もし、開梱時に損傷などが発見された場合や内容物が不足しているときは、そのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでの使用はおやめください。

●内容物

SoundDock®System SeriesⅡ

ACアダプター（1.4m）

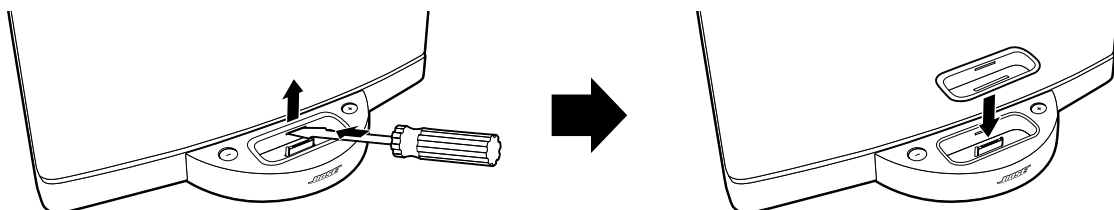
電源コード

リモコン

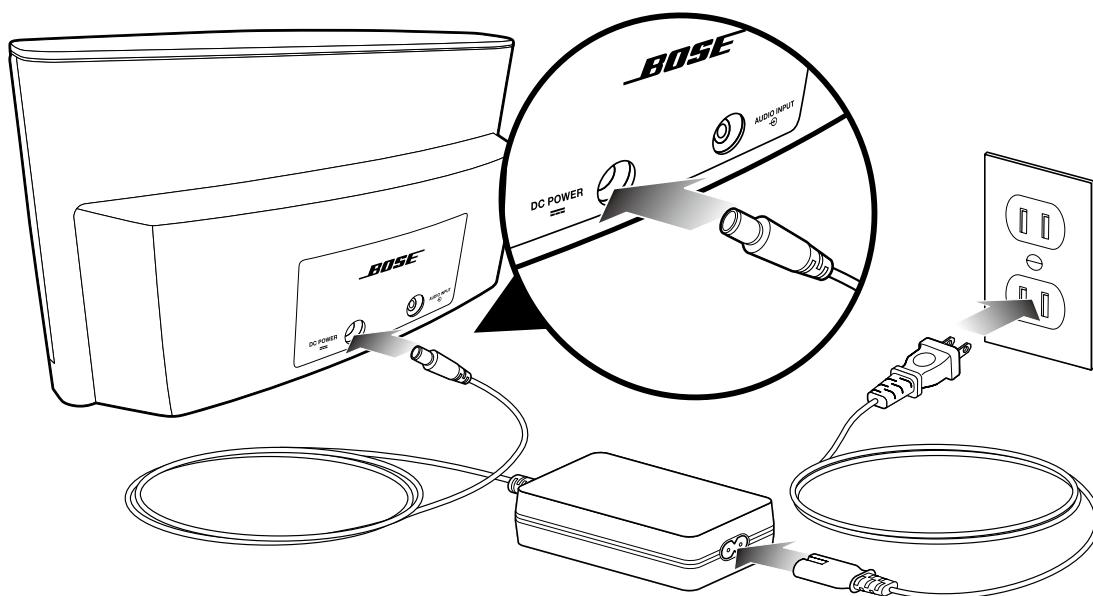
※付属のリチウムボタン電池（CR2032またはDL2032）は、動作チェック用として既にリモコンに装着されています。消耗していた場合は、新品電池と交換の上ご使用ください。

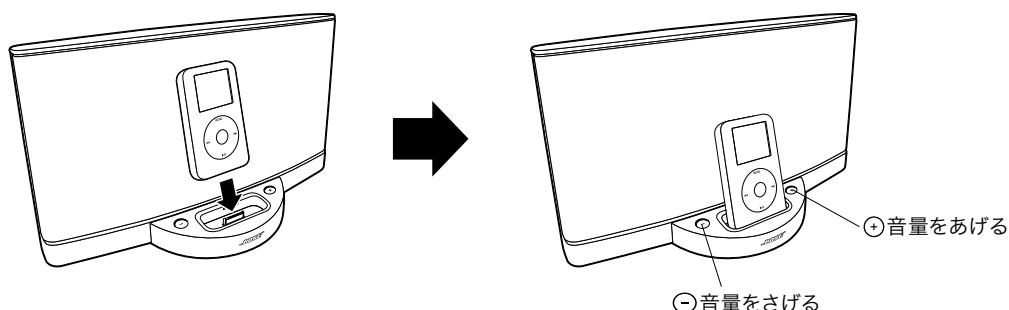
⚠注意	製品のゴム足について ●ゴム足は素材の性質から、設置面の塗料によっては、移行または汚染を示す可能性があります。事前にご確認のうえご使用ください。 ●ゴム足は高摩擦性を有している分、塗装面との接触面に密着しやすい性質を持っております。接触面の一部を剥がしてしまう可能性も有りますので、事前にご確認のうえご使用ください。

ドックアダプターの交換のしかた

使用するiPod/iPhoneに合わせて、Apple社製（Universal Dock アダプタ）と交換します。

※1st/2nd nanoをご使用の方は、iPod nano（1st/2nd）に付属の専用インサートを使用しても接続することができます。

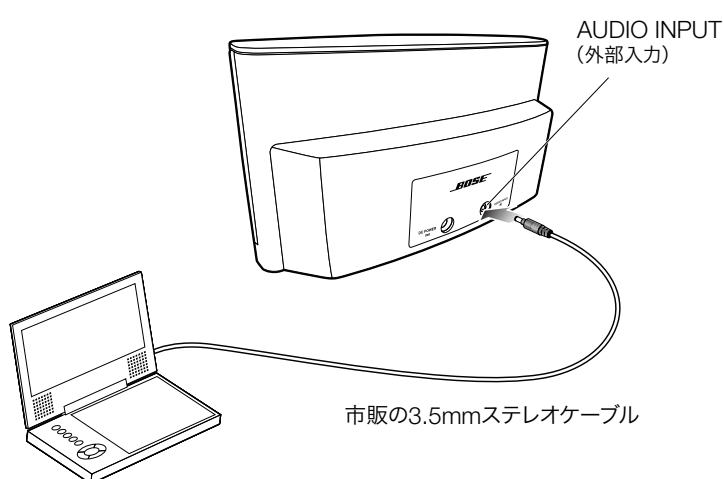
電源コードの接続

電源をつなぐと、スタンバイ状態になります。iPod/iPhoneをセットすると電源が入ります。

本体の使い方

iPod/iPhoneもしくは、本機のリモコンで操作します。

本機には電源スイッチはありません。iPod/iPhoneをセットすると自動的に電源が入ります。また、iPod/iPhoneの充電もはじまります。

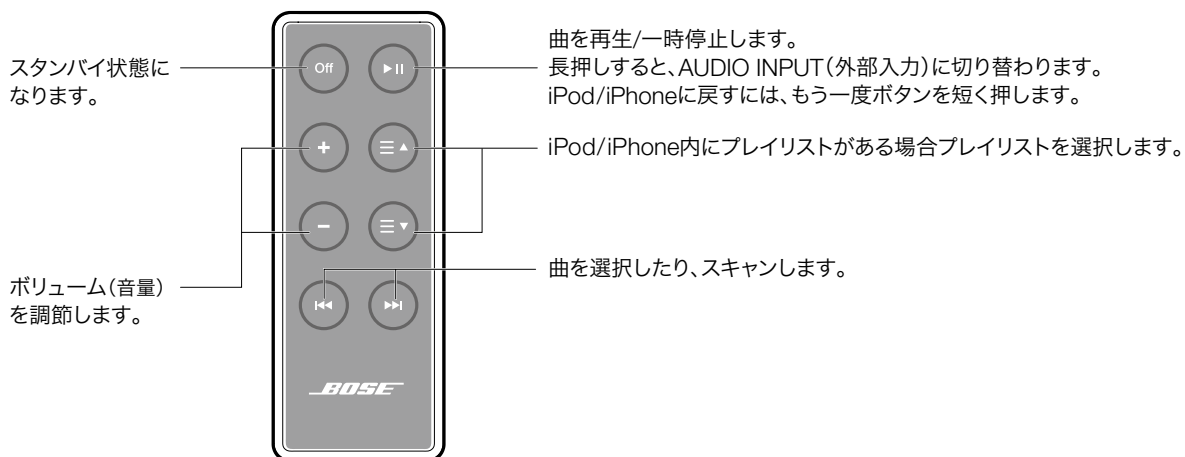
> 再生時の音質は曲のサンプリングビットレートにより異なります。高音質で楽しみたい場合は、なるべく高いビットレート（MP3の場合は128kbps以上）でサンプリングしたソースをiPod/iPhoneに入れることをおすすめします。

※あなたが放送やCD、テープまたはビデオディスクやその他市販のソフトから録音や録画したものは、個人で楽しむほかは、著作権上、権利者に無断で使用することはできません。

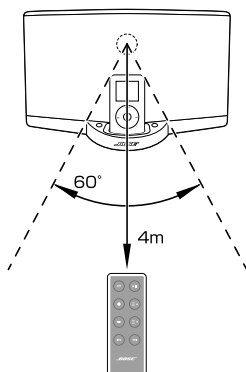
外部の機器の接続

AUDIO INPUT（外部入力）からの信号を再生するには

外部入力に接続した機器からの音声を再生する場合は、本機からiPod/iPhoneを取り外してください。iPod/iPhoneを取り外すと自動的に外部入力に切り替わります。またリモコンの ボタンを長押ししても切り替わります(9ページ参照)。

> 本機に水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。雨天、降雪中、海岸、水辺、台所周りでのご使用は特にご注意ください。また、本機ドックにiPod/iPhoneを取り付けた状態で持ち歩かないようにしてください。

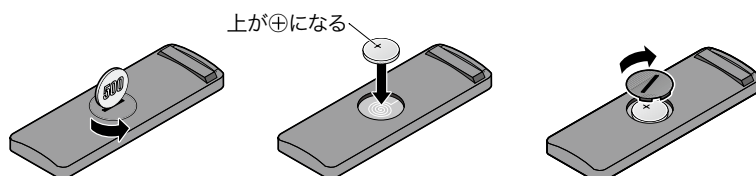
リモコンの使い方

●リモコンの動作範囲

電池の交換時期について

リモコンの電池が消耗すると、リモコンの動作範囲が狭まり効きが悪くなってきます。このような症状が出てきたらリモコンの電池を新しいものに交換してください。

⚠使用上の注意

- 本機の受光部に直射日光や蛍光灯あるいは強い光が当たっていると、リモコンの操作ができないことがあります。
- 本機のリモコンを操作すると、赤外線によりコントロールする他の機器を誤作動させることがありますので、ご注意ください。
- リモコンと本機の間に障害物があったり、受光部との角度が悪いとリモコン操作ができないことがあります。

リモコンの電池について

●電池の交換のしかた

電池を交換する場合は電池の型番にご注意ください。

使用電池

3Vリチウムボタン電池
CR2032またはDL2032

⚠警告	リモコン用の電池は正しい取り扱いを行わない場合、火災を起こしたり、化学物質で皮膚を侵される結果となることがあります。幼児には触れさせないように十分ご注意ください。また、分解や充電、焼却を行ったり100度以上の熱を与えないようにしてください。交換の際には指定の電池のみをご使用ください。異なる製品を使用した場合、火災や爆発の原因となることがあります。

故障かな？思ったら

症　　状	処　　置
iPod/iPhoneが しっかりはまらない	・正しいインサートを使っているか確認する（7ページ参照）。 ・iPod/iPhoneを一度本機からはずして、双方のコネクタ部分に異常のないことを確認して、もう一度はめなおす。
音が出ない	・電源ケーブルやコネクタがしっかり差さっているか、iPod/iPhoneがしっかりセットされているかを確認して、iPod/iPhoneの電源を入れてトラックを選択して再生する。 ・リモコンの再生／一時停止ボタンを押してみる。 ・音量を上げてみる。 ・iPod/iPhoneを本機から取り外し、しばらく間をあけてからもう一度セットしなおす行為を数回行ってみる。 ・iPod/iPhoneのソフトウェアのバージョンが合っているか確認する（5ページ参照）。 ・本機からiPod/iPhoneを取り外して、5秒待って、もう一度差し込んでみる。 ・電源ケーブルをコンセントから外して、1分以上たってからもう一度コンセントに差し込んでみる（システムをリセットする）。
音も出ずiPod/iPhoneに 充電もできない	・専用ACアダプターを使用してACコンセントに接続する。 ・iPod/iPhoneがしっかり差さっていることを確認する。
iPod/iPhoneが リモコンのボタンを 押しても反応しない	・iPod/iPhoneを本機から取り外し、しばらく間をあけてからもう一度セットしなおす行為を数回行ってみる。 ・リモコンの受光部に強い光が当たっていないか確認する。 ・インバーターを使用している照明機器から、本機を遠ざける。 ・リモコンと本機の受光部の間に障害物がないか確認する。 ・リモコンの送信部をきれいにふいてみる。 ・リモコンの電池が⊕、⊖正しくセットされていることを確認する（9ページ参照）。 ・リモコンの電池を交換してみる。 ・iPod/iPhoneのソフトウェアのバージョンを最新のものにアップグレードする（5ページ参照）。
リモコンで 音量の上げ下げができない	・リモコンの受光部に強い光が当たっていないか確認する。 ・インバーターを使用している照明機器から、本機を遠ざける。 ・リモコンと本機の受光部の間に障害物がないか確認する。 ・リモコンの送信部をきれいにふいてみる。 ・リモコンの電池が⊕、⊖正しくセットされていることを確認する（9ページ参照）。 ・リモコンの電池を交換してみる。 ・電源ケーブルをコンセントから外して、1分以上たってからもう一度コンセントに差し込んでみる（システムをリセットする）。

本体のお手入れについて

通常は、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときには、中性洗剤を水で薄めた液に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、その後乾いた布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり文字が消えたり外装ムラになることがありますから絶対に使わないでください。また、スプレー式の殺虫剤や消臭剤、芳香剤などもかからないようにご注意ください。

お問い合わせ先

故障および修理のお問い合わせ先

ボーズ株式会社　サービスセンター　　お客様専用ナビダイヤル 0570−080−023
PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-1124へおかけください。
〒206-0035 東京都多摩市唐木田1-53-9 唐木田センタービル

製品等のお問い合わせ先

ボーズ株式会社　ユーザーサポートセンター　お客様専用ナビダイヤル 0570−080−021
PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-0955へおかけください。

仕　様

電源電圧	100V/50-60Hz(専用ACアダプター)
外形寸法	303(W)×169(H)×165(D)mm
質量	2.1Kg
対応iPod/iPhone	Dockコネクタを装備したiPod(第4世代以降のiPod、iPod video、iPod nano、iPod photo、iPod mini、iPod classic、iPod touch)および iPhone 4、iPhone 3GS、iPhone 3G、iPhone ※iPod nano(1st、2nd)は、iPod nano(1st、2nd)に付属されている Universal Dockアダプタが装着可能です
外部音声入力	3.5mmステレオミニジャック×1
付属品	専用ACアダプター、専用電源コード、リモコン

「Made for iPod」および「Made for iPhone」とは、それぞれiPodあるいはiPhone専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリーであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。このアクセサリーを iPodまたはiPhoneと使用すると、無線の性能に影響する可能性がありますのでご注意ください。

保　証

保証の内容および条件は付属の保証書をご覧ください。

ボーズ株式会社 http://www.bose.co.jp/
〒150-0044 東京都渋谷区円山町28-3 渋谷YTビル

BOSE®
Better sound through research®

● 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
● 弊社取扱以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご了承願います。

OM-1413
11・03-D (B)